

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成25年1月31日(2013.1.31)

【公開番号】特開2011-36847(P2011-36847A)

【公開日】平成23年2月24日(2011.2.24)

【年通号数】公開・登録公報2011-008

【出願番号】特願2009-282556(P2009-282556)

【国際特許分類】

B 05 D 1/40 (2006.01)

B 05 D 3/04 (2006.01)

B 05 C 11/08 (2006.01)

【F I】

B 05 D 1/40 A

B 05 D 3/04 Z

B 05 C 11/08

【手続補正書】

【提出日】平成24年12月10日(2012.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基材表面に塗膜を形成する塗膜形成方法であって、

前記基材の上面に塗膜を形成するための塗液を配置する塗膜配置工程と、

前記基材を所定の軸回りに回転させる基材回転工程と、

前記基材の上部から前記基材の上面周縁部にエアを吹き付けると同時に前記基材の下面にエアを吹き付けるエア吹き付け工程とを備え、

前記エア吹き付け工程では、前記基材の中心部から当該基材の外側に向う方向に沿って、エアを吹き付けること、

を特徴とする塗膜形成方法。

【請求項2】

基材表面に塗膜を形成するためのスピニコータであって、

塗膜が形成される基材を保持し、且つ該基材を所定の軸回りに回転させるステージと、

前記基材の上部から前記基材の上面周縁部にエアを吹き付ける上エア吹き付け部とを備え、

該上エア吹き付け部は、前記基材の中心部から当該基材の外側に向う方向に沿って、エアを吹き付けること、

を特徴とするスピニコータ。

【請求項3】

基材の中心部から基材の外側に向う方向に沿って、前記基材の下面にエアを吹き付ける下エア吹き付け部をさらに備える請求項2に記載のスピニコータ。

【請求項4】

前記上エア吹き付け部は、円板形状を有し、その外周全周に沿って形成された吹出口を備える請求項2に記載のスピニコータ。

【請求項5】

前記下エア吹き付け部は、前記ステージとの間に所定の間隔をもって前記ステージを囲

む筒状体を備え、この筒状体と前記ステージの間に形成された流路を介して前記エアを前記基材の下面に吹き付ける請求項3に記載のスピンコーダ。

【請求項6】

前記上エア吹き付け部及び/又は下エア吹き付け部は、先端が前記基材の上面及び/又は下面に向けて配置されたチューブ状部材によって構成されている請求項2に記載のスピンコーダ。